

飼育日誌



(令和6年1月1日～6月30日)

1/1		16時頃震度3の地震あり。動物、施設に異常なし。
1/4	フンボルトペンギン	3ペア各ペア1個産卵。左緑黄♂×右赤♀ペア擬卵に変更。
1/5	マーコール	繁殖行動確認。
1/6	ポリビュリスザル	ゲン♂ 群れから追い回される。
	ブレイリードッグ	発情、♂2頭と群れ分ける。
1/7	レッサーパンダ	ひなた・円実同居(10回目)
1/10	ニシアメリカオオコノハズク	新しく足輪の装着、嘴の調整、爪切り実施。
1/17	アムールトラ	シュウ♂・カサンドラ♀初同居
1/19	アムールトラ	同居 複数回の交尾を確認。
	ユキヒョウ	同居 複数回の交尾を確認。
1/23	スバルバルライチョウ	爪切り。
1/29	フタコブラクダ	幸♀ 抗生剤内服、左下顎レントゲン撮影(金属片なし)
1/30	ブレイリードッグ	ナイト♂ 恋鳴きしていた。
2/4	ニホンイヌワシ	西目♀ 1卵目産卵。
2/9	コーンスネーク	レントゲン撮影(腫瘍が大きくなっている他、骨の溶解確認)
2/12	ツキノワグマ	ルビー♀ 冬ごもり終了。
2/16	キリン	リンリン♀ 採血を実施したが白血球(好酸球)の上昇を確認。
2/17	フンボルトペンギン	右緑赤♀、右赤黄黄♂ つがい外交尾確認。
2/19	アフリカゾウ	後肢にアンクレット装着。
2/21	シマフクロウ	朝5時台に数回鳴き交わし確認。
2/23	ユキヒョウ	昨日に続き同居、特にリヒト♂の反応が薄く予定を早め終了した。
2/26	シマフクロウ	雌雄 片方が近づいても逃げない状態確認。
2/28		チンパンジーモート清掃(全体作業)。
3/3	ライオン	トモ♀ 健康診断(体重測定・採血・爪切り等)。
3/5	ニホンイヌワシ	西目♀ 抱卵放棄と判断。抱卵は紫雲♂。
3/8	ニホンイヌワシ	たつこ♀と千秋♂の鳴き交わしと思われる声を確認。
	シマフクロウ	昨夜ココロ♂がアオハ♀の背に乗る行動を確認。完全に受け入れているわけではない。
3/10	シマフクロウ	アオハ♀ 巣箱内で産座を作る動作を確認する。
3/17	レッサーパンダ	ひなた♂円実♀恋鳴きあり。
	アムールトラ	カサンドラ♀ 乳頭1カ所確認。腹部もやや膨らんできているように見える。
3/19	アフリカタゲミヤマアライ	交尾確認。
3/20	ニホンイヌワシ	西目♀ 卵回収(検卵後日)。
3/21	カビバラ	くら♀ 右肘に鶏卵大腫瘍あり。
	トナカイ	雨雫♀ 右落角。
3/26	シンリンオオカミ	ジュディー♀ 麻酔下検査。
	インドホシガメ	産卵1個あり。個体不明。
3/27	アフリカゾウ	採血・採尿・採糞。ゾウ輸送箱到着→ゾウ舎指定場所への設置。
3/29	ユキヒョウ	産箱準備。

3/30	ブレイリードッグ	ボン♀ シュートに足が絡まり宙づりになった。
4/4	アムールトラ	カサンドラ♀ 産箱に敷き藁投入。夜間も寝室に収容。
4/6	シンリンオオカミ	ジュディー♀ 起立困難となったためマット等設置。
4/8		令和6年度 新体制スタート。
4/11	フラミンゴ	本日から終日放飼。
4/13	ユキヒョウ	リヒト♂ 採血成功。
4/13	ユキヒョウ	ヒカリ フェンス外まで尾を引き出すトレーニング成功。ユキヒョウ産箱の床材整備。
4/17	ルリコンゴウインコ	テリー♀ 呼吸音の異常確認(暖房対応)。
4/22	アムールトラ	カサンドラ♀ 産室隔離。
4/23	キリン	ケイタ♂ 乳歯(臼歯)脱落(2本目)。
4/25	レッサーパンダ	繁殖期終了。同居はこのまま継続。
5/1	ラマ	モス♀ 夕方キリン舎移動練習。サル舎前まで移動可能となる。
5/5	アムールトラ	カサンドラ♀ 昨夜、定期的に呼吸も速く興奮状態となる。
5/7	アカカンガルー	繁殖のためスミス♀を♀舎へ移動。高齢個体のサキコ♀を♀舎の予備室へ移動。
5/9	アフリカゾウ	リリー♀ 横臥睡眠なし。箱入れトレーニングは両前肢が完全に中に入る。
5/12	アカカンガルー	スミス♀ カスベ♀との交尾確認。
5/13	ユキヒョウ	アサヒ♀ 本日より展示開始。収容はできず。
5/17	マーコール	ゆべし♀ 腹が膨らんできている気がする。
5/18	アフリカゾウ	リリー♀ 輸送に向け生食筋注。指示にしっかり従っていた。
	アムールトラ	カサンドラ♀ 本日より展示再開。
5/20	ヒツジ	コットン♀の毛刈り。
	アフリカゾウ	リリー♀ 輸送リハーサル。
5/23	チンパンジー	外展示場のナッツ割りの石に穴を開けハチミツを入れた。
5/25	アビシニアコロブス	レイア♀ 出産。授乳確認。落ち着いている。
5/28	アビシニアコロブス	レイア♀ 死亡した仔を離さないため、諦めるまで抱かせる方針。
5/29		高病原性鳥インフルエンザ警戒期間解除。
5/30	アビシニアコロブス	レイア♀ 27日に死亡した仔を回収。通常展示に切り替える。
6/1	エリマキキツネザル	カイン♂ パンテー♀交換 ジェンカ♀ 出産するが仔は数時間後に死亡。
6/5	アフリカゾウ	花子 搬入作業。夜間観察。
6/8	キリン	ケイタ♂ 初採血。
6/11	アフリカゾウ	室内に遊具(大きい古タイヤ)入れる。
	マーコール	仔雑草採食。
6/12	ヨーロッパフラミンゴ	3ペア営巣開始。
6/13	カナダヤマアラシ	暑さ対策で2頭を動物病院へ移動。
	カリフォルニアアシカ	アイラ♀ 朝から高い声を断続的に発していた。20時22分出産確認。
6/14	ゼニタナゴ	ひょうたん橋水槽の二枚貝から4尾浮出。
6/15	フクロウ	タケコ♀ 暑さの影響大きく病院収容。
6/17	カリフォルニアアシカ	13日出生後死亡した仔の回収に成功する。
	ラマ	モス♀ キリン舎パドック・サブパドックへ入室。フェンス越しにヒロ♂と見合い。
6/18	ヨーロッパフラミンゴ	1ペア産卵。
	ニホンカナヘビ	♀ 腹部膨らみあり。産卵間近。
6/22	ライオン	ロアー♂ 麻酔下検査。

お客さまの声

- 3/25 仕事で秋田にきましたが、半日のんびりできました。ありがとうございます。
- 5/15 アシカのトレーニングが最高です。飼育員さんとの1日1日の積み重ねからなる信頼感は何度見ても感動します。
- 6/29 2年連続で年間パスポートを購入しました。何度来ても楽しませてもらってます!動物大好きなので気軽に来れて最高です!また来ます!
- 6/29 王者の森にて、トラの成長写真が展示されていたが、あのようなコメント付き写真集は飼育員さんにもスポットライトがあたり、日々世話をしてくださる感謝も感じられとてもよいと思った。コメント付き写真集の販売があったらおもしろいと感じた。
- 7/25 飼育体験サマースクールを利用しました。案内して下さる男性の方をはじめ、皆さん心遣いがすばらしくびっくりしました。「雨で服が濡れていたら動物園のTシャツを用意しています!」「具合悪ければ遠慮なくいつでも言ってね」など、こまめに声をかけていただき、子どもたちも心強かったと思います。お忙しい中、貴重な体験をさせていただき、ありがとうございます。
- 7/31 2年前まで秋田市民でした。年間パスポートでたくさん遊びに来させてもらっていました。のんびり、ゆっくりできるZOOで今でも大好きです!また帰省時に寄りたいです。

かたばた通信

今年4月に企画広報担当に異動してきました。動物の写真撮ることが好きで、これまでも当園に足を運んでいましたが、スタッフとして毎日動物たちと向き合うようになり、日々違った姿・行動を見せてくれることに気が付きました。また動物だけでなく、飼育員、ボランティア、そしてご来園くださるお客さまなど、多くの方々の努力とご支援により魅力ある動物園が形作られているのだということを実感しています。(廣嶋)



発行/秋田市大森山動物園

〒010-1654 秋田市浜田字湯端154番地 TEL 018-828-5508 FAX 018-828-5509
E-mail ro-inzo@city.akita.lg.jp デザイン・印刷/秋田活版印刷株式会社

●動物取扱業者 秋田市長 穂積 志 ●事業所及び所在地 秋田市大森山動物園 秋田市浜田字湯端154番地
●登録に係る動物取扱業の種別/販売:動-19-52 貸出し:動-19-53 展示:動-19-54
●登録の年月日/2007年6月1日 ●有効期間の末日/2027年7月31日 ●動物取扱責任者/高橋 広志、山上 昇

大森山動物園

検索

<https://www.city.akita.lg.jp/zoo/index.html>